

令和5年度 第2回 彦根市図書館協議会 議事録

開催日時：令和6年（2024年）2月20日（火） 午後3:45～午後5:00

開催場所：彦根市役所本庁舎 5階 第1委員会室（変更）

出席委員：北村 正一 【彦根市立稲枝東小学校 校長】
森 将豪 【彦根市社会教育委員 委員長】
富永 美砂穂 【彦根市地域文庫連絡会 代表】
磨谷 絵美子 【彦根市PTA連絡協議会 事務局長】【欠席】
平井 むつみ 【滋賀文教短期大学 教授】
村田 恵美 【滋賀県立図書館 館長】
北村 みずき 【ひこね児童図書研究グループ 副会長】
久木 春次 【彦根の図書館を考える会 代表】
木村 正彦 【彦根史談会 会長】

事務局：前川教育部長
田中館長
吉原管理係長、別符館次長、稲垣、小酒井

司会	<p>ただいまから、令和5年度第2回彦根市図書館協議会を始めさせていただきます。委員の皆様方におかれましては、大変お忙しい中ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>早速ですが、本日の会議資料の確認をさせていただきます。 事前にお送りしておりました資料 資料1 次第 資料2 令和6年度図書館評価項目・指標 資料3-1 図書館利用に関するアンケート 資料3-2 図書館利用に関するアンケート集計結果 なお、資料2につきましては、差替分を置かせていただいております。こちらの資料で説明させていただきます。 以上となりますが、不足はございませんでしょうか。</p> <p>次に、会議の成立要件について、ご報告いたします。 彦根市立図書館の設置および管理に関する条例施行規則第22条第2項の規定により、会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができないこととなっておりますが、本日は、委員9人のうち、8人の委員の出席をいただいておりますので、会議が成立していることをご報告申し上げます。 それでは、開会に先立ちまして、図書館長がごあいさつを申し上げます。</p>
----	--

館長	(あいさつ)
司会	それでは、会長、議題等についてよろしくお願ひいたします。
会長	それでは、次第に沿って進めさせていただきます。 議題(1)「令和6年度市立図書館の評価項目ならびに評価指標」 について、事務局より説明をお願いします。
事務局	それでは、「令和6年度市立図書館の評価項目ならびに評価指標」についてご説明させていただきます。 (資料に基づき説明)
会長	ただ今、事務局から「令和6年度市立図書館の評価項目および評価指標等について」、説明がありました。委員の皆様、ご意見、ご質問はございませんか。
委員	変更案であげていただきました、3-②-イ乳幼児と保護者への読書啓発750、というのは、読書啓発を行った乳幼児の人数、ということよろしいでしょうか。
事務局	令和6年度の目標ということで、健診に来てくださる方たちに啓発をする必要があると思うのですが、当然来館された方に対しても取り組んでいきたいとは思っているのですが、指標としては、出生数、ということで書かせていただいています。指標としては、その人数としております。
委員	だとすると、書き足していただかないと、読書啓発で750となると、これだけを見ると何の数かわからないので。 あと、今年度の12月末段階の数字よりも、来年度目標の数字が下がっているものがいくつかあります。例えば、1-④-イ広報紙の掲載回数ですとか。実績12月までで24回なのに、目標が22回だとか。3-②-ア12月末時点で106なのが来年度が100になっているとか、5-②-イボランティア参加人数も12月末実績よりも来年度目標が減っているのですが、どのようなお考えで設定されたのかお聞かせいただければと思います。
事務局	広報紙の掲載回数につきましては、広報紙ということですので、もう少し精査しながらと考えております。ホームページ等でももう少し広く周知していく、ということも考えております。若干こちらの数が少ないですが、別の方法で周知していくということを考えております。 5-②-イ、読み聞かせ等の参加ボランティアの人数ですが、事業の関係で、ブックスタート事業を変更させていただくということになる状態なので、ボランティアの方にご参加いただいて活動していただく、ということが難しい状態になって

	<p>きておりますので、本来のお話し会、ということでは、引き続きさせていただきますし、職員の方でも、そういった活動を少しでも増やしていくことも考えなければいけないと考えております。ボランティアの人数では減っている形にはなりますが、そちらの事業の関係がございまして。ボランティアさんに参加していただけない、活動していただけない状態になるかと思っておりますので、指標の数は少ないです。</p>
会長	<p>いかがですか。よろしいでしょうか。</p> <p>ご意見、ご質問が二つあったのですが、最初のご意見に関しては、書き足していただく、ということで、これに関しては事務局にお任せしていただくということでよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>はい。</p>
事務局	<p>3-②-イ乳幼児と保護者への読書啓発という所は、もう少し対象の方がはっきりするような形がよろしいでしょうか。</p> <p>もっといろんな方を含むとなると、指標の方ももう少し増えてくると思います。私どもが想定しておりますのが、健診の際に、啓発活動、広く多くの方にまず知っていただく。保護者の方に、図書館のこととか、お話し会のこととかを知っていただく、という啓発を考えていますので、その辺りの内容に変えさせていただきます。</p> <p>こちらの想定では、10 カ月健診で保護者さんにそういった物を配らせていただきたいと考えてございまして、乳幼児とその保護者ということで書かせていただいたんですけど。読書啓発というと。</p>
会長	<p>どのように表現されますか。</p>
事務局	<p>読書啓発なんですけど、まず初めの本の大切さとか読書の大切さをお伝えする。</p>
会長	<p>それは他の所の、社会教育の方から、家庭教育のことにつきましても、10 カ月健診でパンフレットなどをお渡しして、大切さとかはお伝えしているだろうと思うのですが。</p> <p>いかがですか、ご意見。</p>
委員	<p>中身は全然問題にしてないのですが、書き方だけ。</p> <p>今書かれている、読書啓発が 750 だけだと何の事だかわからないので。それだけなんです。何の数で 750 なのかがわかる書き方であればと思っております。</p>
事務局	<p>こちらの方で、もう一度、委員がおっしゃってくださったお話を基に、考えさせていただきます。</p>

会長	<p>それでは、お任せいただくということで。 よろしく申し上げます。 他に何かございませんでしょうか。</p>
委員	<p>今の数字もなんですが、それは配布数ですかね。</p>
事務局	<p>そうですね。</p>
委員	<p>その配布した中で32人とか、何組来た、とか、そういう捉え方ができますし、書かれるといいなと思います。</p> <p>開館日数を、評価の基準というわけではなく、どこかに書いてある方が。休館しました、とおっしゃっても、どれくらい休館したのかがわからないと、数字を読む時に、ちょっとどうかなと思いますので。評価というよりは参考として、開館日数をあげられてはどうかと思いました。</p> <p>ブックスタートの話に戻りますが、乳幼児のお母さん達に聞いていると、本当に行っていない。私もブックスタートされている時に、たまたま本を借りに行くと、職員さんが、今か今かと来るのを待っておられるのですが、来ておられる人が少ない事に、啞然として。お母さんたちに聞くと、子どもはじっと本を読んでいられないから連れて行けません、という声が多いんですね。これはもう少し方法を考えていかないと、図書館でやって来られるのをただ待っていると、健診でパンフレットを配布するとか、それだけでいいのか、考えないといけないんじゃないかと思います。</p> <p>ちょっとお尋ねしたいのが、学校の図書ボランティアさんから、学校の図書室に図書館の本があるのですが、マジックでバーコードが消してあるんです、と言われたんです。図書館へ持って行って聞くから出しておいてください、と言うと、図書館がくださったそうです、という返答がありました。図書館がくださる、っていうのは、リサイクルなら「リサイクル本」と書いてあるのじゃないの？そんなマジックで消してあるとか、そんなことある？って疑問に思ったんですけど、そういった事はあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>マジックで消してある？</p>
委員	<p>外に出される時に。リサイクル本置いていますよね。ああいう時は必ず「リサイクル本」と判子が押してあると思うのですが、それを押さずして、外部に出すということはあるのかな、と。</p>
事務局	<p>どちらの小学校でしょうか。</p>
委員	<p>〇〇小学校でした。6冊ぐらいあると言われて。出しておいて、と言ったんですが、それは学校がもらわれた、と後から電話いただいたので、そうなんだ、と。</p>

	<p>やっぱりそれはおかしいな、と。</p> <p>学校に子どもが本を返して、(図書館の本が) 図書室に紛れているということは、よくあることなんですね。年度末に一度図書館の方から、(図書館の本が) 紛れていたら、返してください、と文書を出すだけでも、だいぶ違うのではないかな、と。お手間ですが、一つ文書を出すだけでも意識が変わるのではないかと思います。</p>
事務局	わかりました。
会長	<p>今の話は、ここでやってもよくわからないし、小学校は、今後クラス単位でやる、ということになっていますし、管理しやすくなるのではないかと思います。一度よくお調べください。</p>
事務局	<p>個人で借りておられて、間違っって学校の図書室に戻されて、そのままになっている場合、ご本人さん、親御さんに、この本返っていませんよ、とお話しなりさせてもらうことになりますので。</p>
会長	<p>バーコードが消されているというのが。</p> <p>ここではわかりませんので。</p>
事務局	<p>もらっていたいた時期があったのかもしれませんが、除籍という印鑑が押してあるわけではなく。(バーコードが) 消してあるだけでしたか。</p>
委員	<p>リサイクルとか除籍とか書いていないの？と聞いたら、整理しての方が、「書いてない」と言われたので。紛失本かもしれないから、図書館に聞いてみるわ、と言ったのですが、その後、学校から図書館からもらった、と言われたとのことでした。</p> <p>子どもが間違えて返すことは多々あるので、それを責めているのではなく、学校から「返してください」、という文書を出されるのがいいかと思ひまして。すみません。この評価とは関係ないですけど。</p>
会長	<p>図書の運営に関わることですので、市民あるいは全体に関わることですので、ご検討お願いします。</p> <p>それで今おっしゃった開館日数のことですが、評価項目として入れるというよりは、どこかに参考として書いてください、という意味ですよ。</p>
委員	はい。
会長	<p>それではその様にさせていただくということでお願いします。</p> <p>よろしいでしょうか。</p>

事務局	はい。
会長	他に何かご意見、ご質問ございませんでしょうか。
委員	<p>私の方から2点あるのですが、1点が「貸出と閲覧サービスの充実」ということで、1-①-ク資料受入冊数につきまして、12月の統計ということで、まだ増えるかと思うのですが、令和4年度実績と比べてもだいぶ大きく差がありまして。だいたい毎年これぐらいの数、14,000冊近くの数字が並べてあるのですが、それが減っている、という事がひとつ気になります。ここでの取組の方向が、予算の確保、ということで書かれていて、当然だと思うのですが、この数字ですね。先程館長がおっしゃった、来年度の予算が厳しい、ということで、令和6年度、10,000冊と、だいぶ減っているのですが、数字出されているかと。受入冊数については、新しい本を増やすことが、利用者数を増やすことになる、と以前から言われていますし、資料の充実ということは最大限確保されている訳ですが、数字的に教えていただきたい。</p> <p>もう一つ、4やすらぎを与える、の②イ来館者数。平成25年度から順調に伸びていて、非常に望ましい形であります。今回令和5年12月現在、約129,000人。かなり減っている。コロナ感染対策が5類に移行して、ほぼ平常通り。トイレの改修などはやむを得なかったにしろ、ちょっとこの数字は、というところがあります。その辺り、図書館の受け止め方をご説明いただけるとありがたいです。</p>
事務局	<p>まず、1-①-ク資料受入冊数につきましては、先程館長がお話しさせていただいた形で、購入、受け入れなど冊数が、予算の面で少なくなるということが考えられますので、冊数はこのような数で表しております。</p> <p>本は値段もまちまちで、値段的に考えて平均して、だいたいこのぐらいの数であろうということで目標値としてですが出させていただきます。この辺りは変わってくるかもしれないですが、やはり予算が少なくなっている、ということが、令和6年度は考えられますので、申し訳ないですが、見込みの冊数を減らしております。</p> <p>それから、来館者数につきまして、こちら令和5年12月末までの来館者数につきましては、お話ししました通り、工事等ありまして、トイレが使ってもらいにくいとか、空調の関係もありましたので、この辺りはかなり少ない人数になっております。令和6年度はもう少し多いであろう、と考えているのですが、目標として、これ以上とは考えておまして、私どもも、少しでも多く来てもらえるよう、いろいろ考えていきたいと思っておりますが、一応目標値はこの様に示させていただきます。現在少ない状態ですが、これは少しずつ、図書館内の状況も変わってくるかと思っておりますので、来てくださる方も増えてくるのではないかと考えています。現在は少ない状態です。</p>
会長	今、委員からの最初の質問で、1-①-ク資料受入数の指標について、令和6年度

	<p>の事についておっしゃったと思うのですが、委員の質問の中には、令和 4 年度から令和 5 年度の数も減っているのですが、この理由もお尋ねになったかと私ほうかかったのですが、ここの説明がなかったと思うので、これに関しても補足していただけますでしょうか。</p> <p>あと、1 月 2 月 3 月はありますが、その期間で、14,000 冊は辛いんじゃないかな、ということがあって、おっしゃられたと思うのですが。</p>
事務局	<p>令和 5 年度の予算規模として、12,900 冊。あくまで予算規模の平均ですが。実際購入する数はこの通りではありません。1 冊 1 冊本の値段が変わってきますので、若干差が出てくるかと思えます。参考までに、令和 6 年度予算の内示があった規模としては、9,800 冊。これも 9,800 冊という内示の数字は、予算の積算数字なので、実際の冊数は本の値段によって、ここから上下するかと思えます。そういう予算規模の中で、目標値を定めておりますので、令和 5 年 12 月末の段階では、なんとも最終数字はもてないのですが。今 9 カ月と考えて、あと 3 か月ある所で、近い数字まで、12,000 冊ちょっとぐらいまではいくかと思っておりますので、そういう事でご理解いただきたいです。</p>
会長	<p>委員、よろしいですか。</p>
委員	<p>確かに今館長がおっしゃるように、市役所全庁あげて、経費削減、と言う事が、ひりひりと、いろいろな所から耳にするのですが、令和元年度（2019 年度）とんでもない数字があがっているのですが、この時に市の財政がかなり厳しいということで、一気に予算的にダウンしてしまっていて、冊数的に実績がこれだけしかなかった、ということで。これについては、私たちも非常に危機感を覚えて、いろいろな所に働きかけをさせてもらって、次年度は例年通りに戻すということで、2020 年は 13,000 ということで。非常にありがたいな、とっていたのですが。今館長がおっしゃったように、令和 6 年度の目標を、令和 6 年度以降も続くかと思うのですが、やはり図書館で一番大事にしてもらいたいの、この予算の確保、特に適切な選書に加えて、ある程度の数字、予算を絡めての、新しい本の購入ということ。これが図書館の魅力という事で、ありますので。そこは一つお願いできればと思います。</p> <p>2022 年、あるいは、私の記憶が間違っているかもしれませんが、最終の市の予算書を、市役所の閲覧の所で見せてもらおうと、だいたい 2022 年、2021 年、図書購入費という項目だったと思うのですが、2 千万円は確保されていたというのは確認しております。その辺りを維持できる方向をお願いしたいな、と思えます。せつかく 25 万人という来館者の実績を残されていますので、その辺り大事にしていたきながら、確保をお願いしたいです。</p>
会長	<p>ご要望について、予算があるので、制約された中で大変だろうとは思いますが。</p>

事務局	<p>申し訳ありません。お言葉は重々承知しております。</p> <p>予算の要求額としては前年と並ぶ要求をしておりますが、市全体としてのトータル予算の削減ということでご理解いただければと思います。</p> <p>図書館の基本的な運営については、最低限必要経費というのがありますので、そこを削られると、本来の開館ができなくなります。そこは維持しつつも、そういう所（購入費）で少しずつ削られていっているということもご理解いただきたいです。これをさらに進めていくと、人件費ということにも関わってくる部分ですので、人の確保だけは十分やっていきたいと思っていますので、ご理解いただきたいと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>みなさん、その事はよくご存知の上で、なおかつ、図書館に対する熱い想いがそういうことになるな、と思ってお聞きいただければと思います。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>他に何かありませんでしょうか。</p> <p>それでは、ご意見、ご質問等もないようですので、「令和6年度市立図書館の評価項目および評価指標等について」は、提案どおり進めることとしてよろしいか。特にご異議も無いようでしたら、提案どおり進めることとします。</p> <p>本日の議題は、これをもってすべて終了いたしましたので、進行を事務局にお返しします。</p>
司会	<p>会長、ありがとうございました。</p> <p>本日の協議会を持ちまして、今年度の図書館協議会は最終となります。委員の皆様方には、お忙しい中、ご協議いただきありがとうございました。</p> <p>なお、令和5年度の評価結果につきましては、各評価項目の実績、課題、アンケート等の結果をもとに図書館で自己評価をおこなったうえで、皆様にご評価をお願いしたいと存じます。</p> <p>スケジュールとしては、4月から5月にかけて図書館の内部評価を行い、6月から7月ごろに第1回図書館協議会を開催し、皆さまに評価をいただきたいと存じますので、よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、図書館協議会の閉会にあたりまして、教育部長がご挨拶を申し上げます。</p>
教育部長	<p>(あいさつ)</p>

事務局	<p>今日は本当に長時間ありがとうございました。</p> <p>それでは、これもちまして第2回 図書館協議会を閉会とさせていただきます。 本日は、どうもありがとうございました。</p> <p>なお、女性の委員の皆さまに企画課 職員から「彦根市女性人材バンク」につきまして、ご案内をさせていただきたいと思いますので、少しお時間をいただきますようお願いいたします。</p>
-----	--